

生涯学習講座

「タブレット教室」～中級編～の受講者を募集します

申問 まちづくり課 文化・スポーツ係 ☎92-7935

町では、町民の方を対象とした生涯学習講座「タブレット教室」を開催します。今回は、中級編です。過去教室受講者を対象として、中級編を行います。

※タブレットをお持ちでない方は、町でご準備いたします。また、お持ちの方はご持参ください。

▽日時・場所 下表のとおり ※内容は、講師の都合などにより変更する場合があります。

▽受講料 500円/ひとり

▽受付開始 2月1日(火) から定員に達するまで

▽受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※土・日曜日、祝日を除く。

▽申込み方法 受講料を持参のうえまちづくり課(役場2階)までお申込みください。

※電話でのお申込みも可能



定員	日時	場所	主な内容
25名	3月7日(月)	町民会館1階会議室	<ul style="list-style-type: none"> LINEの基礎、注意事項、ネットショッピングの注意点 文書作成(Words、Pages)の基礎～応用 表計算(Excel、Numbers)の基礎 動画作成の基礎～応用
	3月8日(火)		
	3月9日(水)	町民会館1階会議室	
	3月10日(木)		

■ 第10回子育て世代就活応援セミナー 「メールマナーの基本」 を開催します

基山町無料職業紹介所とジョブカフェSAGAの共催で、子育て世代就活応援セミナーを開催しています。毎回テーマを変え、就活に役立つ内容を取り上げます。1回でも続けてでも参加できますので、カフェ気分でお気軽に就活を始めてみませんか?費用は無料です。

▽開催日時 2月15日(火) 午後2時より

▽開催場所 基山っ子みらい館交流スペース

▽内容 「メールマナーの基本」

▽講師 ジョブカフェSAGA
キャリアアドバイザー



申問 基山町無料職業紹介所

☎85-8463

■ オレンジカフェのご案内



オレンジクラブ基山では、下記の日程でオレンジカフェを開催いたします。ここでは、おしゃべり、健康体操、味噌作り、健康学習など楽しいことをしながらもの忘れ予防をしています。誰でも参加できます。楽しい時間を一緒に過ごしましょう。※申し込み不要、当日会場にお越しください。参加費は100円です。

実施日	場所	主な内容
2月17日(木)	福祉交流館	ひな祭り・折り紙教室
2月21日(月)	まちなか公民館	リズムダンス 講師:佐賀県リズムダンス研究会インストラクター 古賀文子氏
2月24日(木)	SGK交流プラザ	防犯・消費生活相談について 講師:役場住民課 山田知美氏
2月25日(金)	GH風のふく丘3ヶ敷	健康体操「生命の貯蓄体操」丹田呼吸って? 講師:生命の貯蓄体操インストラクター 尼寺はつみ氏

※時間はすべて午前10時～11時30分です。

問 ☎82-7495(緒方) ☎92-6473(木脇)

安心の永代供養制度

資料請求
承ります

お墓・樹木葬
納骨堂

多段式納骨壇「光」好評受付中

永代供養タイプ

使用料 65万円

※管理料/年間8,800円(税込)
※期限/最終埋葬者納骨後20年
※収蔵数/5寸壺2柱



有料広告



天空の楽園 公益財団法人 歴史と自然の公園墓地～
太宰府メモリアルパーク

初めての方も
お気軽にご相談ください

☎0120-84-7711
〒818-0134 太宰府市大字大佐野字野口807-128

鳥栖アウトレットから
車で約25分

筑紫野ICから
車で約10分

太宰府ICから
車で約10分

●福岡県知事許可60公営第557号・墓地経営許可60公営第693号・(公社)全日本墓苑協会会員●事業主体/(公財)太宰府メモリアルパーク●開園年月/昭和63年3月●総区画数/14,000区画●天空院光総区画数210区画

基山町DV被害者支援基本計画 ～第2次基山町男女共同参画推進プラン～

問 まちづくり課 協働推進係 ☎92-7935

◇子ども・高齢者の虐待の根絶（推進プランの基本課題④）

児童虐待

相談件数…全国、県内ともに右肩上がりの状況

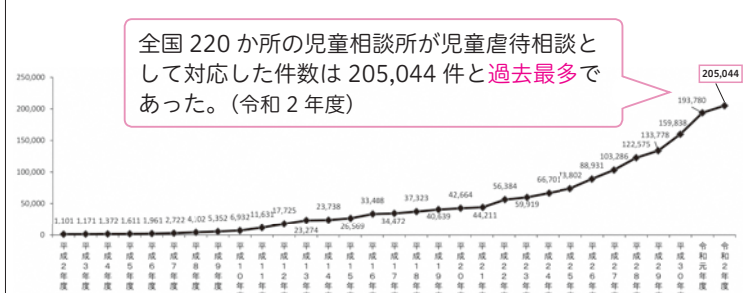
増加している一因としては、虐待に対する認知が広がり、虐待通報がなされる状況があるとも考えられる一方で、死亡事件につながるような深刻な虐待（ネグレクト、体罰等）が多発しているのも事実である。

【DVの現状】

- ・どちらかの親が子どもの前で、配偶者に暴力をふるったり、暴言を吐いたりする**面前DV**が増加傾向にあり、被害者と同居する子どもに対する精神的・心理的支援が必要である。また**DVがある家庭では児童虐待も起きている事例が多い**ことも明らかになっている。
- ・子どもたち自身が、直接、虐待・暴力の被害を受けていることもあれば、保護者（母親など）への暴力を目撃して深く傷ついたり、「暴力をやめさせることができない」などと、自分を責めるようになることもある。子どもたちへの精神的・心理的影響は大きく、幼ければ幼いほど言葉で訴えることは難しい。また暴力をふるっているのが自分の親であるため、そのことを誰かに話すのはさらに困難である。

虐待の早期発見と介入、防止は、
子どもの安全な生活のためにも重要である。

【全国の児童相談所に対応した児童虐待相談対応件数】



資料：厚生労働省「令和2年度 児童相談所での児童虐待相談対応件数」

高齢者虐待

児童虐待と比べてメディアでの報道はそう多くないが、潜在的なケースはかなりの件数に上ると推察されている。

【背景・原因】

- ・養護者である子および孫などの家族と同居している高齢者が多く、虐待する側もされる側も虐待の事実を隠す傾向が強いことが原因となっている。高齢の配偶者に対する虐待も少なくない。
- ・養護者による高齢者への虐待は、背景にDVがある（あった）可能性が高く、一つの家庭内に複数の暴力が存在するケースがある。

潜在化しやすい高齢者虐待を早期発見・支援するためには、
婦人・児童・高齢者の問題に従事する機関の柔軟かつ横断的な
連携と地域での声かけや見守り、仲間づくりが必要である。

私らしく生きる



JA 基山女性部代表
第2次基山町男女共同参画
推進プラン策定委員会委員
野田 あや子さん

「一日一善」私の好きな言葉です。

現在、JA 基山女性部代表を務めております。

私達JA女性部は、日々農業とともに生活する中で、地域活動として、小学校でのミニトマト苗の配布や「ひとさげもん」といって、家で採れた野菜等を持ち寄って、町内福祉施設への慰問に行かせていただいております。長年一人暮らしの高齢者の方への食事会を行っておりましたが、新型コロナウイルスの影響で開催できませんので、今年は代替イベントとして琴の演奏会を行いました。多くの方にご参加いただき喜んでいただくことができました。また、JA 基山支所の2階では、フラダンス・リズムダンス等の部会活動や家庭で簡単にできる味噌作り・野菜作り講習を皆で楽しく続けております。ぜひ、若い方にも積極的に参加していただきたいと考えて活動しております。

コロナ禍で会食の自粛や、コミュニケーションのあり方も大きく変化している中ではありますが、地域で採れた産物や生産に関わる方に感謝しながら、今後も地域の皆様に、より親近感を感じていただけるよう、一層の取り組みを進めて参りたいと思っております。

第2次プラン策定に携わり、男女共同参画社会の実現に向けて、地域での女性の活躍をさらに進めることや男性・女性に区別なく自分らしく生活していく、ということが誰もが平等で生活しやすい町になるために大事なことと再認識しました。今後は、この貴重な経験を活かして生活していきたいと考えております。